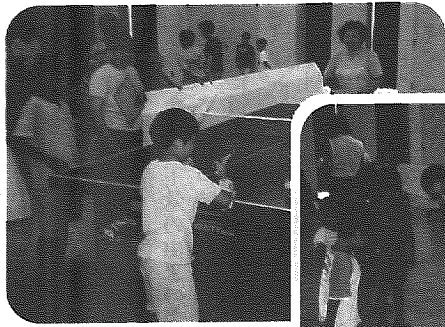


手もといあって家庭教育

～中央公民館の場合～



発行 小須戸中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会



ほ～ら！おまえがサーブらろ！
(卓球)

よ～し！ほんきだそう～
(ゲートボール)



「祖父母と孫の学級」運動会のひとこま

参加者からは「毎回とても楽しみにしています」という声が寄せられています。このように学級の前半は、親子のコミュニケーションを図ることを重点的に考えて活動を行っています。後半は、かけては、子どもの健康やしつけや家庭生活に関する学習を行っています。公民館では、母親が講義に集中できるように託児室を設けています。

【活動内容】
五月に開成式を行い、六月は町内施設巡りを実施しました。天ヶ沢にあるダチョウ王国の見学では、ダチョウの大きさに驚いたり、鹿にエサを与えたりして楽しみました。その後、新津市美術館付近の公園を散歩しました。七月は、親子体操を幼稚園で行いました。幼稚園の先生から体操を教してもらいました。更に八月も幼稚園のプールで水遊びを行い、夏の暑さをしのぎました。

子育て学級で学習と交流
「ひよこ学級」
子どものしつけや、家庭生活に関することを学びながら、子と親のコミュニケーションを図ることを目的に毎年「ひよこ学級」を開催しています。

今年度公民館では「家庭教育学級の充実」を特に力を入れた活動として掲げました。そのことは公民館活動とおして明るく楽しい関係の家庭づくりに発展してもらいたいというのがねらいです。今月号は、公民館が実施している三つの家庭教育学級の取り組みについて紹介します。



屋外でお散歩(ひよこ学級)

ちょこっと一言 (174)

「ホーホケキョ。」
家の裏山から澄んだウグイスの鳴き声がします。初夏の早朝、私はこの鳴き声で目覚めます。まだ車の通る音もしない時間、しばらくウグイスの声に魅了されます。数年前、我が家の庭に野生のキジが現れました。普段見なれているカラスとは違い、思わず、キジの動きを目で追いま



矢代田十一
間嶋 哲さん

「親子チャレンジ教室」

親子そろって、さまざまな活動を体験することによって、親子のふれあいを深め、子ども達のチャレンジ精神や集中力、達成感を養うことを目標に開催している教室です。今年度は学校週五日制を視野にいれて活動回数を昨年の五回から十回に増やしました。

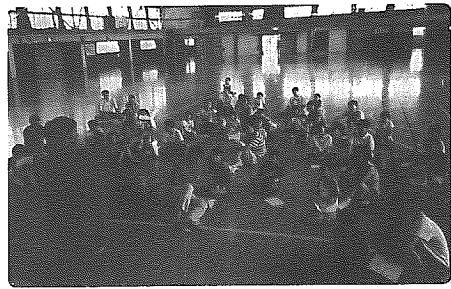
【活動内容】

- ・ 毎月第二土曜日の午前中に公民館等で行っております。
- ・ 五月「草木染め」
- ・ 六月「タツツダンス」
- ・ 七月「プーメランづくり」
- ・ 八月「キャンプ」
- ・ 九月「自然木で木工工作」

【参加者の感想】

齋藤敦子さん(舟戸) 学校週五日制が始まって、土曜日を子どもとどう過ごすかという焦りがある。子どもが自分から楽しんで参加している様子を見て、そんなに親が気張らなくてもいいのかなと思いましたが、親子のふれあいのきっかけになれば…。いろいろな人とふれあったり、家では体験できないこと

をしたりできるので、参加しやすかったなあと思っています。



プーメランの達人から作り方のアドバイス

「祖父母と孫の学級」

この学級は、おじいちゃんおばあちゃんとお孫さんが、一緒に楽しむ集いです。そして、その輪が広がって、明るい家庭づくりのお手伝いになればと願って開設しました。

【活動内容】

- ・ 七月六日(土) はじめの会
- ・ 面白い昔話が聞けるよ
- ・ 八月三日(土) 運動会
- ・ スポーツを楽しむ
- ・ 九月七日(土) 料理づくり
- ・ カレーを作って食べる
- ・ 十月五日(土) 遠足
- ・ バスに乗ってぶどう狩り
- ・ 十一月十六日(土) お楽しみ会
- ・ 歌やゲームや記念写真も

した。
自然を満喫する…小須戸町ではまだまだその環境が残っています。
私は産まれてから三十七年、ずっとこの小須戸町で暮らしてきました。生粋の小須戸っ子です。子供の頃、ホタル、カブトムシ、メダカなどはすぐそばにたくさんいました。いつまでも自然たっぷりの小須戸町であってほしいものです。

【親子の感想】

家では見られない孫の元気な様子が見られてうれしい。
・ 楽しい内容で、孫も祖父母と一緒に楽しんでいる。
・ 年間十回くらいに回数を増やしてもらいたい。
・ 土曜日、他の事業とぶつからないよう調整してほしい。
・ 孫たちの希望を聞いて内容を決めたのはよかった。

少年の主張 '02

八月二十一日(水)五泉市立図書館において三市中蒲地域の中学校代表十四名が集い、日頃考えている清新かつ建設的な意見を発表してくれました。当町の代表者は、小須戸中学校三年丸山圭子さん。
題名「本気」です。内容は、バレーボール部で得た体験を生かし前向きに取り組んでいきたい気持ちを持ち、強く発表してくれました。

分館催し物案内

◎小須戸分館日帰り研修
日時 九月二十六日(木)
行先 長岡市「県立歴史博物館」他

北信越中学校総体・剣道大会

8月7日、長野市で開催された第17回北信越中学校総合体育大会剣道競技大会で小須戸中学校男子団体が二年連続出場し三位入賞を果たしました。



先鋒	田沢	孝紀	(新町4)
次鋒	本多	恭平	(矢代田4)
中堅	石井	大太郎	(本町5)
副将	竹見	敬人	(中央町3)
大将	陸	太郎	(中央町5)
登録	大貫	大祥	(大川前3)

◎秋の全国交通安全運動
期間 9月21日(土)～9月30日(月)
スローガン やさしさと早めのライトで防ぐ事故

運動の重点
・ 高齢者の交通事故防止
・ シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

・ ライトの早めの点灯と反射材の活用

おらが地区の行事紹介

大蛇との約束を守って続くお祭り(横川浜)



村内安全と五穀豊穡を祈願して

横川浜地区の田んぼの一角に龍王堂というお堂が建っています。八月十八日の晩に恒例のお祭りが行われます。夜七時にご神体を管理している本住寺に村の役員が集まりご神体や地元で取れた米や桃等のお供物を各々が持つて龍王堂に歩いて行きます。龍王堂ではローソク四本の灯りのなか、本住寺の住職からお経をあげてもらいます。お経が終わると住職から龍

王堂の由来の説明があり、江戸時代の初期、龍王堂のある辺りは「嶋」と呼ばれており葎が密集した沼地でした。新発田藩主溝口宣勝から開拓の命を受けた村の名主長澤惣右衛門が開拓に当たることになりました。ところが沼地に恐ろしい大蛇が住んでいるため村人が尻込みしてしまいました。先頭に立った惣右衛門が大声で叫びました。「汝早々身を隠し妨げをなすべからず。首尾よく開発いたすにおいて汝を弁天と仰ぎ、この地において宮を建てなぐ汝を祭る」。その後、開拓は無事完了し、約束どおりお堂を建て、以来村の守り神となりました。古老によれば、三十年位前までは、子ども達が宮のぼりの沿道に百八本の口ウソクを立てたこともあったそうです。なお、このお祭りは二百数十年も続いているそうです。

「W杯新潟は忘れない」
 ◎ワールドカップサッカー
 新潟大会の写真展
 この感動をもう一度：
 会期 十月二日(火)～十月十五日(火)
 会場 中央公民館一階ロビー
 主催 中央公民館
 資料提供 新潟日報社

「催し物のご案内」
 ◎おはなしのせかいへ
 ふれあい会館でも同時開催
 日時 九月二十一日(土)
 午前十時半～十一時
 会場 中央公民館二階和室
 ふれあい会館和室
 対象 幼児から大人まで
 読み手 おはなしばけつと
 主催 中央公民館

◎健康づくり教室
 「スロレック教室」開設
 プラスチック製のラケットでスポンジボールを打ち合うお手軽スポーツはいかがですか。お待ちしています。
 日時 十月八日(火)より全六回
 午後七時～九時
 会場 小須戸町ふれあい会館

第五十七回 県展入選作品の紹介(3)



「寒い日」



徳永 繁さん(写真)

平成13年1月下旬中央町で撮影しました。

「鳳凰」



本多 和宏さん(書道)

楷書のもつ構築美によって、ゆるぎない存在感と緊張感を紙面全体に行き届かせたいと思って書いた作品です。



対象 一般成人・定員十五名(先着)
 プログラム 表1の通り

月/日	内容
10月8日(火)	競技説明と練習
10月22日(火)	競技説明と試合
11月12日(火)	練習
11月26日(火)	試合
12月10日(火)	試合
12月17日(火)	閉会式

申込先 中央公民館 381-2234
 申込先 中央公民館 381-2234

◎おもしろ博士講座
 今回、講師の神田さんはカラクリの楽しさを生かした作品づくりのプロです。
 とくに曲線が美しい造形は評価が高くテレビ番組「ピート」たけしの誰でもピカソのアートバトルでも、四回も勝ち抜きました。(六回、あがり)
 当日は、テレビに出演した時のビデオをスクリーンで上映して、作品の紹介や番組の裏話などを中心に話されます。
 日時 十月十一日(金)
 午後七時半～九時
 会場 中央公民館二階視聴覚室
 テーマ 「テレビ発表した作品紹介」
 ◎ふれあい電話相談
 講師 神田修さん(田上町在住)
 対象 一般・学生(車イス席も有)
 主催 中央公民館

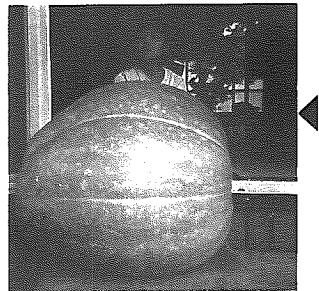
◎町民健康ウォーキング
 途中五つのチェックポイントで「お楽しみくじ引き」を。
 日時 十月十四日(体育の日)
 午前九時十五分～大沢公園に集合(雨天中止)
 ※参加費無料
 申込先 九月二十七日(金)迄
 に中央公民館
 主催 小須戸町教育委員会
 体育指導委員協議会

◎第十二回町民ゴルフ大会
 日時 十月十六日(日)
 会場 湯田上カントリークラブ
 参加資格 当町在住者・勤務者・学区内出身者
 参加費 四千元
 申込先 公民館及び地区幹事
 締切 九月二十日(金)
 ※詳しくは、既に配布の新聞折り込みチラシをご覧ください。

町内各地域の話題

「こんげ大きなると思ねかったあ」 ～巨大カボチャ、新保で誕生～

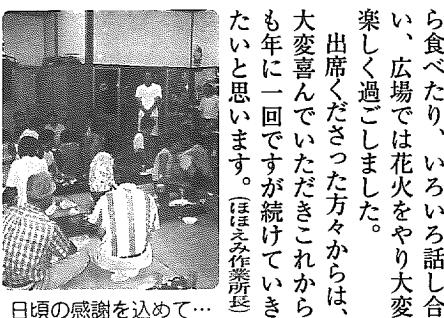
新保の吉井久好さん宅で、大きなカボチャができて同地区ではちょっとした話題になっています。このカボチャは吉井孝弘君(小学六年生)が、五月の連休中に小須戸町で開催されている植木祭りの時に「花とみどり館」から種をひとつ貰ってきたもので、その後、家族が協力して育てました。収穫したのは八月のお盆前に、おじいさんとお父さんの二人がかりで畑から自宅までやっとの思いで運びました。孝弘君のお母さんは、「ハロウィンのように、そのカボチャをくり抜いて巨大ランタンを作ろうと子どもと話しています」と目を輝かせながら話されました。



◎ふれあい電話相談
 教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。
 十月の相談日
 十日(日)・十一日(月)・十八日(日)・二十五日(日)
 ◆受付時間
 午後一時～五時
 ◆電話番号
 三八一三〇〇
 ◎お申し込みは、お電話にてお願いします。

地域への感謝の集い

日頃、お世話になっている、「ほほえみ作業所」では八月八日に地域に感謝する集いを開きました。七年前から小向部落の区長さん始め関係している方々に集まっていただき今年も八十四名で行われました。日常の作業ビデオを見ながら食べたり、いろいろ話し合ったり、広場では花火をやり大変楽しく過ごしました。出席くださった方々からは、大変喜んでいただきこれからもう年に一回ですが続けていきたいと思えます。(ほほえみ作業所)



日頃の感謝を込めて...

文芸欄

俳句
 一の滝二の滝むすぶ餅かな 間野良遊
 渡舟場の跡形もなし夏の草 内山越楼
 打ち込んで四十余年釣忍 馬場綾子
 落蟬拾う手掌うすき生命線 田中美根子
 枝豆の香りが先に茹で上る 五十嵐香月
 門前に風のあるなし沙羅の花 井本マツ子
 宿坊の浅きまどろみ明け易し 渡辺信子
 大蜘蛛は帯目を抜け葉かげかな 藤井ハルエ
 文月の川風はしる鐘の音 八木稲子
 ほろびを勞わり合って共に老い 渡辺信子
 柳 助つ人の意地で飛ばしたホームラン 栗原ひさし
 川(題：助ける) お互いに助け続ける隣組 我妻清作
 安売りのチラシ我が家の助け舟 増井都留

シリーズ 「今、子どもたちは」(72)

あすなる山に心の花を 矢代田小学校
 一年生の男の子が、新聞紙にくるまれた大きな花束を抱えて登校してきました。
 「きれいに咲いたから、先生と友だちにも少し分けてあげようね。こうやって、両手でしっかりと持っていきんだよ。」
 玄関でのこんなやりとりが目につきました。
 いつもは、あつちをきよろきよろ、こつちをきよろきよろしながらやって来るやんちゃ坊主です。でも、この日の朝は、大好きなおばあちゃんに、心もいっしょに届けたい、心もいっしょに届けてくれたのでした。
 矢代田小学校では、児童会を中心に「心のやさしい人や



いつでも、心の花を満開に

◎第81回町民魚つり大会
 日時 10月6日(日)午前4時50分公民館前集合
 場所 親松

